

愛情点検

長年ご使用の電子ジャーの点検を！

こんな症状はありませんか

●ご使用中、電源コードや差込プラグが異常に熱くなる。
●ご使用中、電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
●電子ジャーから煙が出たり、こげくさいにおいがする。
●電子ジャーの一部に割れ、ゆるみ、がたつきがある。
●内なべが傷ついたり、変形している。
●エラーランプが点灯している。
●その他の異常や故障がある。

使用を中止し、故障や事故防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

タイガー業務用真空保温電子ジャー保証書

持込修理

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間内に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、保証書の記載内容に基づき無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

型名	JHV-A
★お名前	様
★お客様ご住所	〒
★電話番号	
★お買い上げ日	★取扱販売店名・住所・電話番号
年 月 日	
保証期間(お買い上げ日より)	
本体 1年 (消耗品は除く)	

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口までご相談ください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは「保証とサービスについて」をご覧ください。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

業務用

真空保温電子ジャー
〈炊きたて〉

取扱説明書

保証書つき

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

この製品は、白米(無洗米)の保温専用です。

ご意見をお寄せください。
<https://www.tiger-corporation.com/>

この製品は日本国内交流 100V 専用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。また、海外でのアフターサービスもできません。
This product uses only 100 V (volts), which is specifically designed for use in Japan. It cannot be used in other countries with different voltage, power frequency requirements, or receive after-sales service abroad.
本产品仅限于日本国内的 100V 交流电压下使用。不可在日本之外的国家的不同电压和电源频率下使用。在海外也不提供售后服务。

品番

JHV-A型①

もくじ

はじめに	
安全上のご注意	2
各部のなまえ	6
使いかた	
はじめて使うとき	6
各部の取りはずし・取りつけかた	7
通常保温のしかた	8
真空保温のしかた	10
お手入れのしかた	12

困ったときは	
故障かな?と思ったら	13
うまく保温できない?と思ったら	14

その他	
仕様	14
停電があったとき	15
消耗品・別売品のお買い求めについて	15
保証とサービスについて	15
連絡先	15

点検・修理などを依頼されるときなどに記入しておく便利です。

ご購入年月日
年 月 日
ご購入店名
TEL ()

安全上のご注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

※本体に貼付しているご注意に関するシールは、はがさないでください。

※付属の「ご注意」のシールを、いつでも見られるように製品本体の見やすい位置に貼ってください。

◆お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

◆誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、以下の区分で説明しています。

警告 死亡や重傷を負うことが想定される内容です。

注意 傷害を負うことが想定される、または物的損害の発生が想定される内容です。

図記号の説明

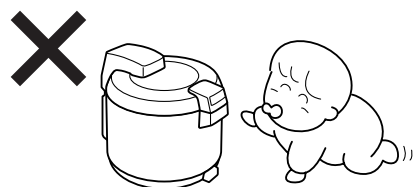
 してはいけない「禁止」内容です。

 実行しなければならない「指示」内容です。

乳幼児には特に注意

警告

 子どもだけで使わせたり、乳幼児の手が届くところで使わない。やけど・感電・けがのおそれ。



 保温中は、ふた・内なべ・本体の内側に手をふれない。やけどのおそれ。特に乳幼児にはさわらせないように注意する。

異常・故障時

警告

 異常・故障時は、すぐに差込プラグを抜いて、販売店または「連絡先→P.15」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、修理受付サイトに点検・修理を依頼する。そのまま使用すると、感電・けがのおそれ。火災の原因。

〈異常・故障例〉

- ・ご使用中、電源コードや差込プラグが異常に熱くなる。
- ・ご使用中、電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- ・電子ジャーから煙が出たり、こげくさいにおいがする。
- ・電子ジャーの一部に割れ・ゆるみ・がたつきがある。
- ・内なべが傷ついたり、変形したりしている。
- ・エラーランプが点灯している。
- ・その他の異常や故障がある。

改造はしない

警告

 修理技術者以外の人、分解したり、修理をしない。感電・けがのおそれ。火災の原因。修理は、販売店または「連絡先→P.15」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、修理受付サイトにご連絡ください。

使用する場所に注意

注意

 次のような場所では使わない。

- 不安定な場所
- 火気の近く
- 水のかかりやすい場所
- 底部がぬれるようなところ
- 直射日光が長時間あたる場所
- 壁や家具の近く
- 熱に弱いテーブルや敷物などの上
- アルミシートや電気カーペットの上
- カーペット・ビニール袋などの上
- 室温の高い場所
- IHクッキングヒーターの上

感電や漏電のおそれ。火災・ショート・発火・故障の原因。本体の変形、またはテーブル・敷物・壁・家具の変色・変形の原因。

 スライド式テーブルでは使わない。スライド式テーブルが破損して本体が落下し、やけど・けがのおそれ。

使用用途に注意

警告

 取扱説明書に記載以外の用途には使わない。故障の原因。

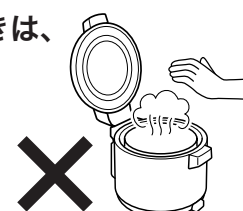
各部についての注意事項

ふた・操作パネル

警告

 真空保温中は、絶対にふたを開けない。無理に開けると、やけど・けがのおそれ。破損・故障の原因。ごはんを取り出すときは、真空保温を解除する。→P.11

 ふたを開けるときは、蒸気に注意する。やけどのおそれ。



 ふたを閉めるときは、上枠やフック部付近、内なべの縁、パッキンなどに付着したごはんつぶなどを取り除き、ふたをしっかりと確実に閉める。蒸気がもれたり、真空保温ができない、ごはんの乾燥・変色・におい・ベタつきの原因。

注意

 ふたや操作パネルに高温になっているものをのせない。ふたや操作パネルの変形・変色・故障の原因。



 保温中はふたや操作パネルに布などをかけない。ふたや操作パネル、本体の変形・変色・故障の原因。



 ふたが重いため、ふたが閉まる時に指を挟み込まない。けがの原因。

各部についての注意事項

本体

⚠警告



水ぬれ禁止

本体を丸洗いしたり、本体内部や底部に水を入れたりしない。感電のおそれ。ショートの原因。



禁止

すき間にピンや針金などの異物を入れない。感電や異常動作によるけがのおそれ。



禁止

本体を持ち運ぶときは、ふたを持って移動しない。また、フックボタンにふれない。やけど・けがのおそれ。必ず両側の本体とっ手を持って移動する。本体が熱い場合は、必ずミトンなどを使う。

⚠注意



接触禁止

使用中や使用直後は、高温部にふれない。やけどのおそれ。



禁止

倒したり落したりぶついたり、強い衝撃を加えない。けがや故障の原因。



禁止

保温中は本体を移動させない。やけどのおそれ。



必ず実施

お手入れは、本体が冷えてから行う。高温部にふれ、やけどのおそれ。

電源コード・差込プラグ

⚠警告



禁止



ぬれ手禁止

次のような使いかたをしない。

- 交流100V以外での使用。(日本国内100V専用)
- タコ足配線での使用。(定格15A以上のコンセントを単独で使う)
- 電源コードが破損したままや傷つくような使用。(加工する・無理に曲げる・高温部に近づける・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものをのせる・挟み込むなど)
- 差込プラグにほこりが付着したり、傷んだままでの使用。
- 差込プラグを根元まで確実に差し込んでいなかったり、コンセントの差し込みがゆるいままでの使用。
- ぬれた手での差込プラグの抜き差し。感電・けがのおそれ。火災・ショート・発煙・発火の原因。破損した場合は、販売店または「連絡先→P.15」に記載のタイガーお客様相談窓口、修理受付サイトまで修理をご依頼ください。

⚠注意



必ず実施



プラグを抜く

使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。

また、必ず差込プラグを持って引き抜く。

感電・けが・やけどのおそれ。ショート・発火・漏電火災の原因。

内なべ・内ぶた

⚠注意



禁止

専用内なべ以外は使わない。過熱、異常動作の原因。



禁止

内なべや内ぶたを落したり、かたいものをぶつけるなど、強い衝撃を与えない。けがのおそれ。破損・真空保温ができない・故障・おいしく保温ができない原因。



接触禁止

使用中や使用直後に内なべや内ぶたをさわるときは、ミトンなどを使い、直接手をふれない。高温になっているため、やけどのおそれ。



禁止

予熱(約30分間)以外で、ごはんを入れずに通電し続けない。故障や過熱、異常動作の原因。

末長くご使用いただくためのご注意

- 冷めたごはんを、保温しない。においなどの原因。

- 本体の内側・上枠・ふたの内側・内なべの外側・パッキンなどについた、ごはんつぶ・米つぶなどは、必ず取り除く。真空保温ができない・故障・おいしく通常保温ができない原因。

- 製品のすき間からまれに虫等が入り故障することがあります。市販の防虫シートを使用する等、ご注意ください。また、虫等が入り故障した場合は、有償修理になります。お買い上げの販売店、または「連絡先→P.15」に記載のタイガーお客様相談窓口、修理受付サイトまで修理をご依頼ください。

- 内なべのフッ素加工面のふくれやはがれの原因になるため、必ず守る。

- 内なべをガス火にかけたり、IH調理器・電子レンジなどに使わない。
- 白米・無洗米以外のごはん(炊込みなど)を保温しない。
- 内なべの中で酢や調味料を使わない。
- プラスチック製か木製品以外のしゃもじを使わない。
- 金属製のおたまやスプーン、泡立て器など、かたいものを使わない。
- 内なべにざるなどをのせない。
- 内なべに食器類など、かたいものを入れていっしょに洗わない。
- 金属たわしやナイロンたわしなど、かたいものでお手入れしない。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥器などは使わない。
- 内なべの底面(内・外)に油や汚れがついている状態で使わない。
- 内なべの縁をしゃもじなどでたたいたり、こすったりしない。

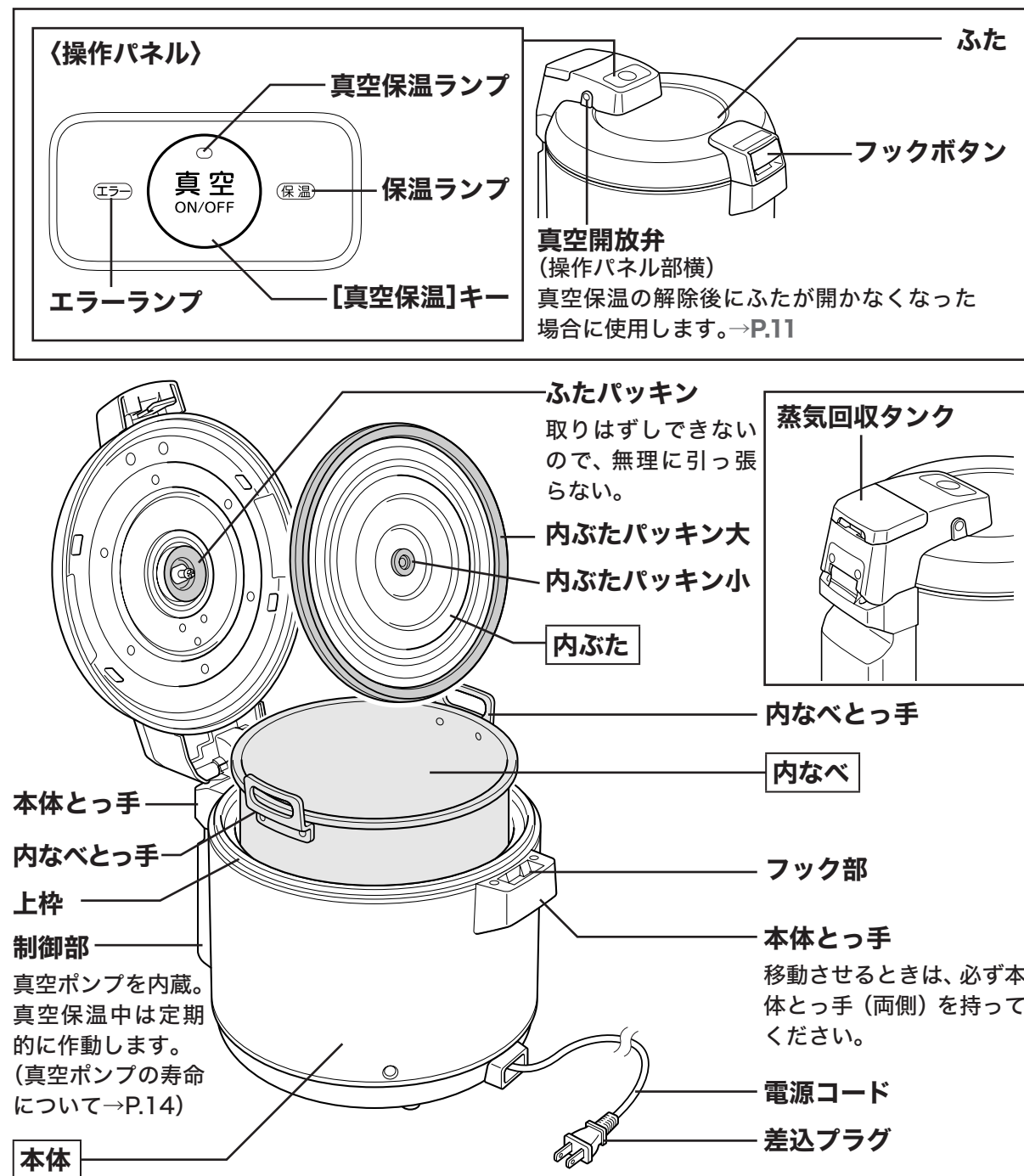
- 内なべは、使うたびに、洗剤をうすめた水またはぬるま湯でスポンジを使って、内側と外側をよく洗う。

- 内なべのフッ素加工は、ご使用にともない消耗し、はがれることがあります。人体には無害で、保温性能に支障はありません。気になる場合や、変形・腐食した場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先→P.15」に記載のタイガーお客様相談窓口、消耗品・別売品のご購入サイトでお買い求めください。

- 内なべが変形した場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先→P.15」に記載のタイガーお客様相談窓口、消耗品・別売品のご購入サイトでお買い求めください。

各部のなまえ

箱を開けたら、まず確認してください。



はじめて使うとき

内なべ・内ふた・蒸気回収タンクを洗ってからお使いください。→P.12

各部の取りはずし・取り付けかた

内ふたの取りはずし

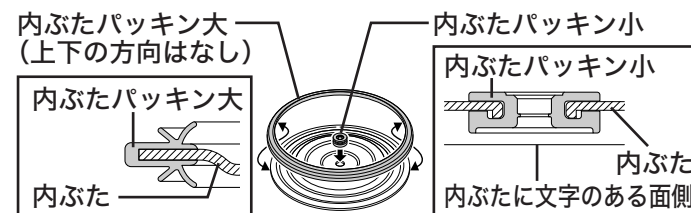
両手で左右平行に、手前に引いて取りはずす。

内ふたの取り付け

文字のある面を手前にして、取りつける。

万一はずれたときの内ふたパッキン大・小のつけかた

取り付け位置や方向をまちがえないようにきっちりはめ込む。

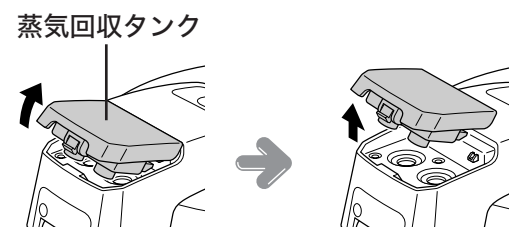


ご注意

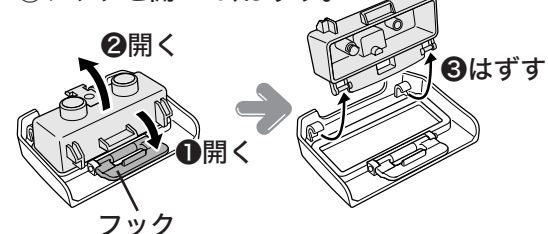
- 内ふたを片手で引っ張らない。内ふたが変形し、蒸気もれの原因になります。
- 真空開放弁・内ふたパッキン大・小を引っ張ったり、無理に押さえつけたり、はずしたりしない。蒸気もれやふたが開かなくなる、真空保温ができなくなるなど、故障の原因になります。
- 万一、内ふたパッキン大・小がはずれてしまった場合は取り付け位置や方向をまちがえないようにきっちりはめ込んで正しくつけてください。
- つける際は内ふたのふちで手を切らないように充分ご注意ください。

蒸気回収タンクの取りはずし

①蒸気回収タンクを、引き上げてはずす。

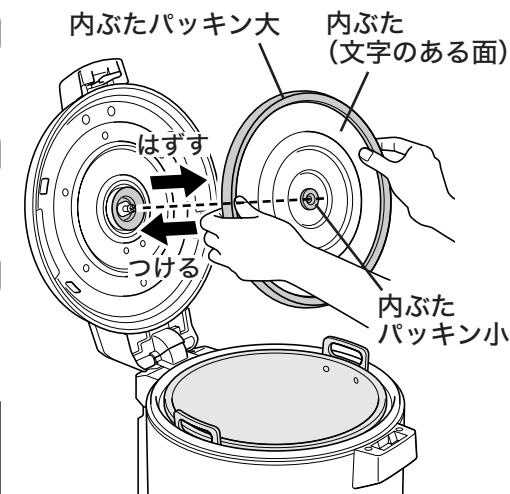


②フックを開いて、はずす。



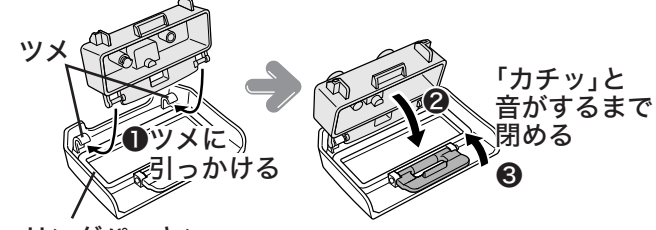
ご注意

- 保温するときは、必ず内ふた、蒸気回収タンクを取りつける。
- リングパッキンをはずさない。はずれたときは、元通りに確実にはめ込む。
- 取り付けにくい場合、リングパッキンに水を少しつけるとはめ込みやすくなります。

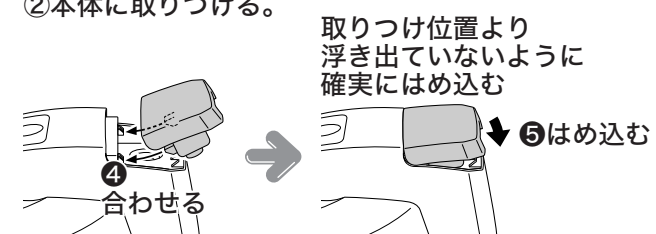


蒸気回収タンクの取り付け

①蒸気回収タンクを組み立てる。



②本体に取りつける。

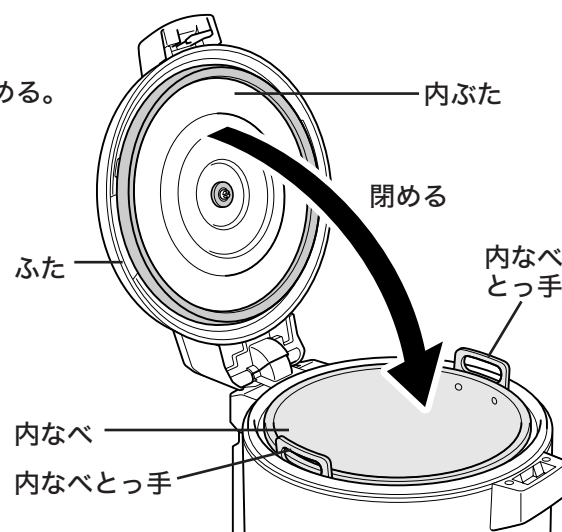


通常保温のしかた(保温時間の目安：12時間まで)

1 予熱する。(約30分間)

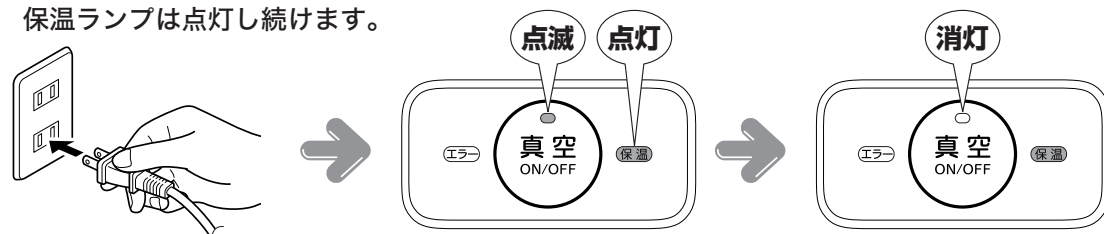
①本体に内ふたと内なべを取りつけ、ふたを閉める。

- ・内ふたの取り付けかた→P.7
- ・内なべは、内なべとっ手(両側)を持ち、本体に静かに入れる。



②差込プラグをコンセントに差し込む。

保温ランプが点灯し、真空保温ランプが数秒間点滅して消灯。
保温ランプは点灯し続けます。

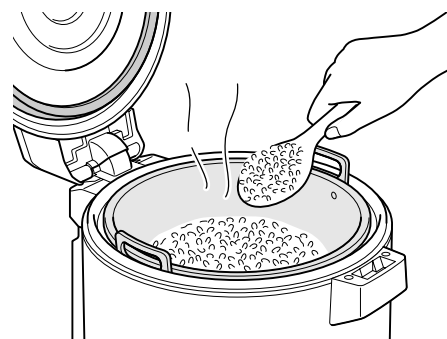


ご注意

- 30分以上の予熱はしない。
- 内なべ・内ふたをセットしていない状態で、予熱をしない。
- 内なべを取りつけるときは、途中で内なべから手を離して本体に落とさない。また、取りつけた本体内で内なべを回さない。内なべが傷ついたり、変形することがあります。
- 真空保温ランプが消灯していることを確認する。点灯しているときは[真空保温]キーを押して消灯させる。(真空保温について→P.10)

2 炊きたてのごはんを内なべに入れる。

ふたを開け、炊きたてのごはんをよくほぐしてから内なべに入れる。



ご注意

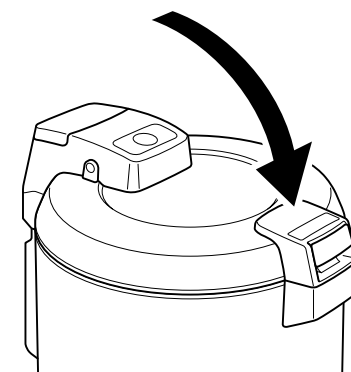
- 炊きたてのごはんを、冷めないうちに内なべに入れる。
- ごはんはよくほぐし、平らにならす。ごはんがべとついたり固まる原因になります。

3 ふたを閉めて保温する。

(通常保温は12時間まで)

【少量のごはんを保温するとき】

ごはんを内なべの中央に寄せて保温し、できるだけ早くご使用ください。

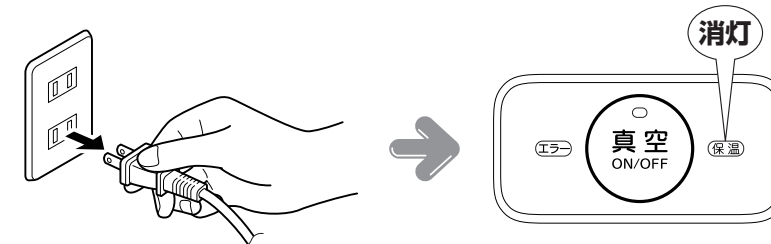


ご注意

- におい・パサつき・変色・腐敗や内なべの腐食などの原因になるため、下記のような保温はしない。
 - ・12時間以上の通常保温
 - ・差込プラグを抜いての保温
 - ・冷やごはんの保温
 - ・冷やごはんのつぎ足し
 - ・しゃもじを入れたままの保温
 - ・ごはんの量が少ないとき
 - ・白米(無洗米)以外の保温
 - ・炊込みごはん・胚芽精米の保温
 - ・みそ汁・スープ・カレーなど汁物の保温
 - ・ごはんをドーナツ状にした保温
- ふたを開けたままにしない。ふたは、確実に閉める。ごはんの乾燥・変色・においの原因になります。
- 上枠・フック部付近・内なべの縁・パッキンなどにごはんつぶがついたときは、取り除く。乾燥・変色・におい・ベタつきの原因となります。
- ご使用環境のきびしい状況の場合(寒冷地や周囲の温度が高い場合など)は、早めにご使用ください。

4 使用後は差込プラグを抜く。

冷めてからお手入れする。→P.12



ご注意

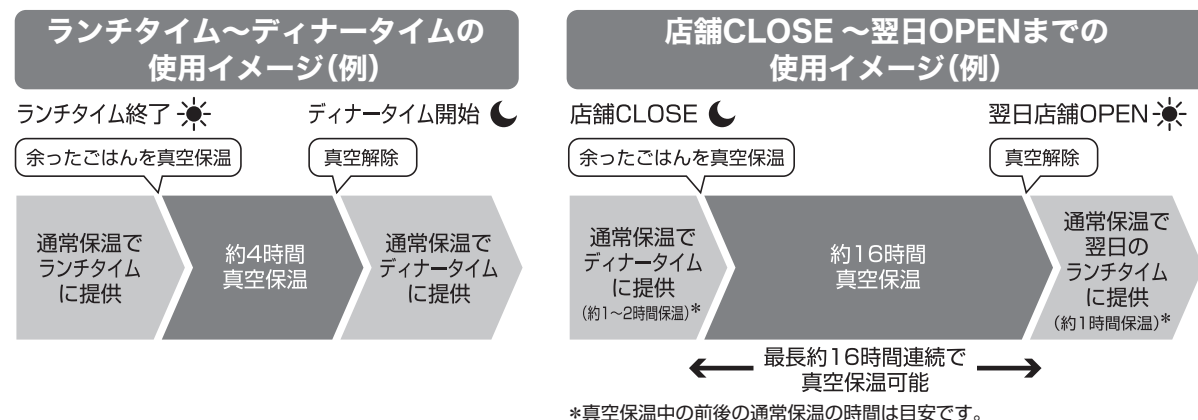
- 内なべに残ったごはんを放置しない。内なべの変色・におい・腐敗の原因になります。

真空保温のしかた(保温時間の目安:16時間まで)

真空保温を設定すると、内蔵している真空ポンプが作動して内なべの中の空気を外へ排出し、内なべの中を真空状態にして保温します。酸化による保温臭を抑え、最長16時間まで連続で真空保温できます。(2時間以上通常保温し続けていたごはんを、そのまま真空保温に切り替えて通電を続けることはおすすりめできません)

※真空保温中はふたを開けられません。ごはんを取り出すときは、真空保温を解除してください。→P.11

※下図は、使用イメージの例です。店舗ごとに使用状況は異なりますので参考としてください。



1 予熱する。(約30分間)→P.8

2 真空保温するごはんを内なべに入れる。→P.8

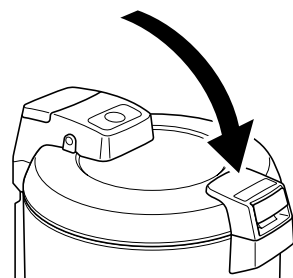
ご注意

- 炊きあがってから1～2時間程度保温したごはんを、真空保温することをおすすめします。炊きたてのあつあつのごはんを真空保温すると、ごはんの蒸気が内なべの中にこもって、ごはんのベタつき・黄ばみの原因になります。

3 ふたを閉める。

ご注意

- 上枠・フック部付近・パッキンなどにごはんつぶがついているときは、取り除く。乾燥・変色・におい・ベタつき・真空保温ができないなどの原因になります。
- 内ふた・蒸気回収タンクは必ず取りつけて使用する。

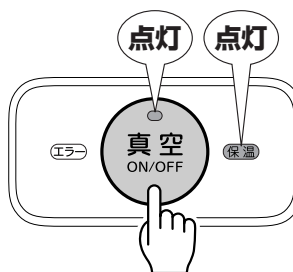


4 [真空保温]キーを押す。

真空保温ランプが点灯します。
20秒～1分半、「ブーン」という真空保温動作中のポンプの音がします。

ご注意

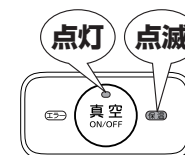
- ふたが確実に閉まっていることを確認してから、[真空保温]キーを押す。



5 真空保温する。(真空保温は16時間まで)

真空保温中(真空保温ランプが点灯中)はふたを開けられません。
※16時間を超えると保温ランプが点滅してお知らせします。

16時間を超えて真空保温しているとき



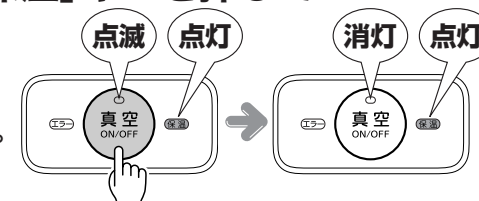
ご注意

- 真空保温中は、絶対にふたを開けない。無理に開けると、やけど・けがのおそれがあります。また、破損・故障の原因になります。
- エラーランプが点滅、点灯し続けている場合は、真空保温になっていません。「故障かな?」と思ったら→P.13をご確認ください。
- におい・パサつき・変色・腐敗や内なべの腐食などの原因になるため、下記のような真空保温はしない。
 - ・16時間以上の真空保温
 - ・冷やごはんの真空保温
 - ・冷やごはんのつぎ足し
 - ・しゃもじを入れたままの真空保温
 - ・ごはんの量が少ないとき
 - ・白米(無洗米)以外の真空保温
 - ・炊込みごはん・胚芽精米の真空保温
 - ・みそ汁・スープ・カレーなど汁物の真空保温
 - ・ごはんをドーナツ状にした真空保温
- 真空保温中の「ブーン」という音は、真空保温動作中のポンプの音で、異常ではありません。
- ご使用環境のきびしい状況の場合(寒冷地や周囲の温度が高い場合など)は、早めに真空保温を解除し、ご使用ください。

6 ごはんを取り出すときは、再度[真空保温]キーを押して真空保温を解除する。

真空保温ランプが点滅(1分～1分半)します。

真空保温が解除されると、真空保温ランプが消灯します。
保温ランプが点灯して、通常保温に切り替わります。



ご注意

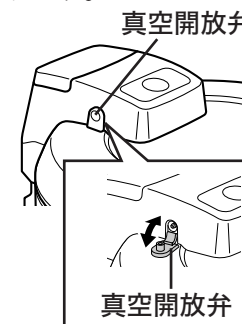
- 真空保温ランプの消灯を確認してから、ふたを開ける。
- この製品は、内なべ内部の密閉度が高いため、ふたを開けにくい場合があります。
- 通常保温に切り替えたごはんは、できるだけ早くご使用ください。

真空保温を解除してもふたが開かないとき

- ①操作パネルの側面にある真空開放弁を開けて、外気を内なべに送り込む。
- ②約1分後にふたが開くことを確認してから、必ず真空開放弁を閉じる。

ご注意

- 真空開放弁を強く引っ張らない。破損すると、蒸気もれやふたが開かなくなる、真空保温ができなくなるなど、故障の原因になります。



7 使用後は差込プラグを抜く。→P.9

冷めてからお手入れする。→P.12

ご注意

- 内なべに残ったごはんを放置しない。内なべの変色・におい・腐敗の原因になります。

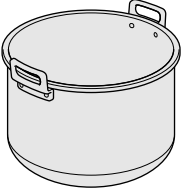
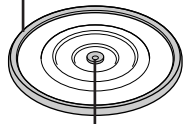
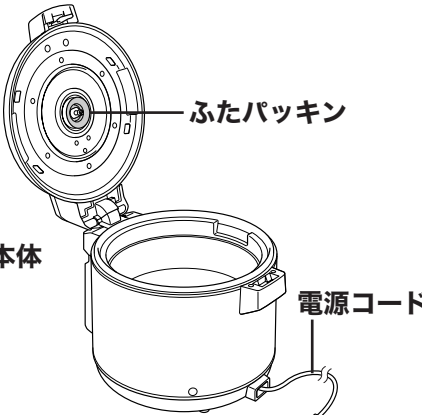
お手入れのしかた

ご使用後は、いつまでも清潔にご使用いただくために、必ずその日のうちにお手入れしてください。
また、お手入れは定期的に行ってください。

- ◆ 洗剤でお手入れするときは、中性台所用合成洗剤（食器用・調理器具用）を使う。
※ 洗剤分が残っていると樹脂などの劣化・変色の原因になるので、十分に洗い流す。
※ 中性洗剤以外の洗剤を使うと、変色・腐食などの原因になります。
- ◆ スポンジ・布はやわらかいものを使う。

ご注意

● 必ず差込プラグを抜き、本体・内なべ・内ふたが冷めてからお手入れする。

使う た び に 洗 う も の	内なべ 	内ふた 内ふたパッキン大  内ふたパッキン小 	① 台所用合成洗剤をうすめた、水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、十分に水ですすぐ。 ② 乾いた布で水分をふき取り、十分に乾燥させる。 ※ 内ふたの取りはずし・取り付けかた→P.7 ※ 内ふたパッキン大・小は、はずさないで内ふたにつけたままお手入れをする。
	本体  ふたパッキン  電源コード  差込プラグ 		【本体】 ① 台所用合成洗剤をうすめた、水またはぬるま湯に布をひたし、かたくしぼってふく。 ② 乾いた布で水分をふき取り、十分に乾燥させる。 ※ ふたパッキンは、はずさないでふたにつけたままお手入れをする。はずすと再度取り付けられなくなります。 【電源コード・差込プラグ】 乾いた布でふく。
汚れる た び に お 手 入 れ す る 箇 所	蒸気回収タンク 		① 台所用合成洗剤をうすめた、水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、十分に水ですすぐ。 ② 乾いた布で水分をふき取り、十分に乾燥させる。 ※ 蒸気回収タンクの取りはずし・取り付けかた→P.7 リングパッキンは、はずさないで蒸気回収タンクにつけたままお手入れをする。

ご注意

- 内なべに食器類などを入れて、いっしょに洗わない。
- 本体は、水につけたり、水をかけたりしない。
- 本体内側へは、絶対に水が入らないようにする。
- 内ふた・内なべは、こまめにお手入れする。腐食・においの原因になります。
- シンナー類・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
- 食器洗い乾燥機・食器乾燥器などは使わない。変形・変色、真空保温ができなくなる原因になります。

においの取りのぞきかた

においが気になるときは、次のお手入れをしてください。

- ① 内なべに熱湯を7～8分目まで入れて、2～3時間通常保温する。
 - ② 内なべ・内ふた・蒸気回収タンクを洗剤でよく洗い、乾いた布で水分をふき取る。
 - ③ 布を熱湯にひたしてかたくしぼり、ふたの外側・内側と上枠をよくふく。
 - ④ 風通しのよい場所で、内なべ・内ふた・蒸気回収タンク・本体を十分に乾燥させる。
- ※ においによっては、完全に落ちない場合があります。完全に落ちない場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先→P.15」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、修理受付サイトまでご相談ください。

樹脂部品が傷んできたとき

熱や蒸気にふれる樹脂部品は、ご使用にともない傷んでくる場合があります。
お買い上げの販売店、または「連絡先→P.15」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、消耗品・別売品のご購入サイトまでお問合せください。

長期間ご使用にならないとき

- ① 各部をお手入れする。→P.12
- ② 風通しのよいところで、本体・各部を乾燥させる。（特に内なべは十分に）
- ③ ポリ袋などで密封し、湿気の少ないところで保管する。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、ご確認ください。

こんなとき	ご確認くださいこと	直しかた	参照 ページ
ごはんが冷める。 キーを押しても反応しない。	差込プラグが抜けていませんか。	差込プラグをコンセントに確実に差し込む。	8・10
内ふたやふたの内側に つゆがつく。	予熱していますか。本体が冷めた状態で、炊きたてのごはんを内なべに入れると、本体とごはんの温度差によって内ふたなどにつゆがつくことがあります。	予熱(約30分間)してから保温する。	8・10
つゆが上枠にたまる。	保温中につゆが上枠にたまる場合がありますが、故障ではありません。上枠にたまった場合は、乾いた布でふき取ってください。		—
温度が上がらない。	この製品は炊いたごはんを保温するものです。加熱の機能はありません。		—
真空保温中に音がする。	真空保温中の「ブーン」という音は、真空動作中の音で、異常ではありません。		11
樹脂などのにおいがする。	使いはじめのうちは、樹脂などのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。気になる場合は、「においの取りのぞきかた」を参照して、お手入れしてください。		13
プラスチック部分に線状や 波状の箇所がある。	樹脂成形時に発生する線状や波状の跡です。使用上の品質に支障はありません。		—
エラーランプが点滅し続ける。 (真空保温ができない)	蒸気回収タンク・内ふた・内ふたパッキン大・内ふたパッキン小・内なべが正しく取り付けられていますか。	正しく取り付ける。	7
	本体の内側・上枠・ふたの内側・内なべの外側・パッキンなどに、ごはんつぶ・米つぶなどが付着していませんか。	きれいに取り除く。	12
エラーランプが点灯する。	故障の可能性があります。差込プラグを抜いた後、お買い上げの販売店、または「連絡先→P.15」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、修理受付サイトまでお問合せください。		15
保温ランプが点滅する。	真空保温を16時間以上続けていませんか。	真空保温を解除してできるだけ早くごはんを使用する。	11

うまく保温できない？と思ったら

ごはんがうまく保温できないときは、以下の点をお調べください。

こんなときは	水(炊飯時)	保温
保温中の ごはんが ・におう ・変色する	● 充分洗米しなかった (無洗米は除く)	● 白米・無洗米以外を保温した ● 冷やごはんの保温やつぎ足しをした ● しゃもじを入れたままで保温した ● 通常保温を12時間以上続けている ● 真空保温を16時間以上続けている ● 内なべ・内ふた・蒸気回収タンクが変形している 〈におうとき、こんなことはありませんでしたか〉 ● 途中で差込プラグを抜いたり停電があった 〈変色するとき、こんなことはありませんでしたか〉 ● ごはんをよくほぐさなかった ● ごはんをドーナツ状に保温した ● 少ない量のごはんを保温した ● 真空保温時、炊きたてのごはんを入れた ● 内ふた・本体にこげついたごはんつぶがついている
	● 水加減を間違えた	● ごはんをよくほぐさなかった ● 白米・無洗米以外を保温した ● ごはんをドーナツ状に保温した ● 冷やごはんの保温やつぎ足しをした ● しゃもじを入れたままで保温した ● 少ない量のごはんを保温した ● 通常保温を12時間以上続けている ● 真空保温を16時間以上続けている ● 内なべ・内ふた・蒸気回収タンクが変形している 〈パサつくとき、こんなことはありませんでしたか〉 ● 内ふたをつけ忘れた ● 内ふた・本体にこげついたごはんつぶがついている 〈ベタつくとき、こんなことはありませんでしたか〉 ● 真空保温時、炊きたてのごはんを入れた ● 途中で差込プラグを抜いたり停電があった

仕様

定 格	消費電力*1 (W)		保温米飯容量*2*3 (L)	外形寸法*3 (cm)			質 量*3 (kg)	コードの長さ*3 (m)
	通常保温時	真空保温時		幅	奥行	高さ		
交流100V 50-60Hz	33	36	5.4 (3升)	44.6	35.8	35.5	6.5	1.5

*1 保温時の消費電力は、電圧100V・室温20度・満量保温(通常保温時)の平均電力(約)です。

*2 保温米飯容量は、1回に内なべに入れて保温できる炊飯前の米の量です。

*3 おおよその数値です。

〈真空ポンプの寿命について〉

■真空ポンプ使用可能回数の目安(寿命)

1回あたりの真空保温の連続使用時間	真空保温の使用可能回数(約)
30分以内	24,000回
4時間以内	6,850回
8時間以内	4,300回
16時間以内	2,800回

※1日あたりの真空保温のご使用頻度が極端に多い場合は、短期間で真空ポンプの交換が必要になることがあります。

※上記のような場合は、保証期間内でも有料になることがあります。

停電があったとき

万一停電があっても、再び通電されると停電前の保温の設定で保温を続けます。

長時間の停電があったときは、ごはんが傷んでいないかご確認ください。冷めてしまったごはんを保温しなおすことは、おすすめできません。

消耗品・別売品のお買い求めについて

お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、消耗品・別売品のご購入サイトでお買い求めください。→下記

◆内なべ ◆内ふた ◆蒸気回収タンク ◆内ふたパッキン大 ◆内ふたパッキン小 ◆リングパッキン

保証とサービスについて

修理を依頼される前にまず「故障かな？と思ったら」→P.13 「うまく保温できない？と思ったら」→P.14をご覧ください。それでも不具合の場合は、下記に基づき、お買い上げの販売店にご相談ください。

1 保証書の内容のご確認と保管のお願い

保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、「販売店印およびお買い上げ日」をご確認の上、内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

2 保証期間はお買い上げの日から 1 年間です。(消耗品は除きます。)

保証書の記載内容に基づき修理いたします。くわしくは保証書をご覧ください。

3 修理を依頼されるとき

保証期間内 … おそれいりますが、製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。

保証期間を
過ぎてい
るとき … まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。ご相談の際、次のことをお知らせください。
①製品名 ②品番(本体底面シールに表示) ③製品の状況(できるだけくわしく)

4 補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打ち切り後10年です。

5 修理料金とは

修理料金とは、おもに技術料と部品代で構成されています。

技術料 … 不具合の原因を診断する作業、故障箇所を修復する作業(修理および部品交換・調整・修理後の点検など)の料金です。

部品代 … 製品の修復に使った部品の代金です。

6 その他製品に関するお問合せ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口(下記)までご相談ください。

●本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために、一部予告なく変更することがあります。

連絡先 タイガー魔法瓶株式会社

本社
〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・修理のご相談 お客様ご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-011101

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ

TEL(06)6906-2121

●受付時間 AM9:00~PM5:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除きます)

消耗品・別売品のご購入サイト

<https://www.tiger-shop.jp/>



修理に関するご案内・受付サイト

<https://www.tiger-forest.com/c/6PZ2>



ホームページアドレス <https://www.tiger-corporation.com/>

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。